

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成29年10月19日(2017.10.19)

【公表番号】特表2016-540992(P2016-540992A)

【公表日】平成28年12月28日(2016.12.28)

【年通号数】公開・登録公報2016-070

【出願番号】特願2016-545072(P2016-545072)

【国際特許分類】

G 01 B 11/24 (2006.01)

G 02 B 6/46 (2006.01)

G 02 B 6/02 (2006.01)

【F I】

G 01 B 11/24 D

G 02 B 6/46

G 02 B 6/02 A

G 02 B 6/02 4 1 6

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月5日(2017.9.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光学的形状感知に対するローンチ固定具において、

光ファイバを受け、固定する第1の固定装置と、

前記光ファイバを受け、指定された寸法内に維持するファイバ保管エリアと、

可撓性OSS使用可能器具を受け、固定する第2の固定装置と、

前記第2の固定装置に入る前に前記光ファイバを受け、既知の幾何学的構成に維持するローンチ領域と、

前記ローンチ固定具を固定するローンチ固定具ベースに対して調整し、結合する少なくとも1つのフィーチャと、

を有する固定具。

【請求項2】

前記固定具が、前記光ファイバを装着する開いた側を含み、前記開いた側を閉じる蓋を有する、請求項1に記載の固定具。

【請求項3】

前記ローンチ固定具を1以上の追加のローンチ固定具に対して調整し、結合する接続フィーチャを有する、請求項1に記載の固定具。

【請求項4】

前記ローンチ固定具の機能的部分が前記ローンチ固定具ベースに別々に取り付け可能及び取り外し可能であることを可能にするモジュール式ローンチ固定具を有する、請求項1に記載の固定具。

【請求項5】

前記ファイバ保管エリアが、ファイバを保管しあつ許容可能な幾何学的制約内で前記光ファイバの再配置を適合するサービスループ領域を含む、請求項1に記載の固定具。

【請求項6】

他の器具に対する前記ローンチ固定具の位置合わせを可能にするように前記光ファイバの一部を既知の位置に維持する幾何学的形状フィーチャを有する、請求項1に記載の固定具。

【請求項7】

前記固定具が、複数のOSS使用可能器具を収容する、請求項1に記載の固定具。

【請求項8】

前記ファイバ保管エリアが、光源の偏光調整を最適化する前記ファイバに対する規定された経路を含む、請求項1に記載の固定具。

【請求項9】

前記ローンチ領域においてファイバ回転に対する確認を提供するように前記ローンチ領域に対して遠位に配置された規定されたファイバ経路を有する、請求項1に記載の固定具。

【請求項10】

光学的形状感知システムにおいて、前記システムが、
支持構造に接続されるローンチ固定具ベースと、
ローンチ固定具であって、前記ローンチ固定具ベースを前記ローンチ固定具に調整し、
結合する少なくとも1つのフィーチャにより前記ローンチ固定具ベース上に固定されるロ
ーンチ固定具と、
を有し、前記ローンチ固定具が、
光ファイバを受け、固定する第1の固定装置と、
前記光ファイバを受け、指定された寸法内に維持するファイバ保管エリアと、
可撓性OSS使用可能器具を受け、固定する第2の固定装置と、
前記第2の固定装置に入る前に前記光ファイバを受け、既知の幾何学的構成に維持する
ローンチ領域と、
を有する、システム。

【請求項11】

前記固定具が、前記光ファイバを装着する開いた側を含み、前記開いた側を閉じる蓋を
有する、請求項10に記載のシステム。

【請求項12】

前記ローンチ固定具を1以上の追加のローンチ固定具に対して調整及び結合する接続フ
ィーチャを有する、請求項10に記載のシステム。

【請求項13】

前記ローンチ固定具の機能的部分が前記ローンチ固定具ベースに別々に取り付け可能及
び取り外し可能であることを可能にするモジュール式ローンチ固定具を有する、請求項1
0に記載のシステム。

【請求項14】

ファイバを保管し、許容可能な幾何学的制約内で前記光ファイバの再配置を適合するサ
ービスループ領域を有する、請求項10に記載のシステム。

【請求項15】

光学的形状感知に対する方法において、
ローンチ固定具を提供するステップであって、前記ローンチ固定具が、光ファイバを受け、
固定する第1の固定装置と、前記光ファイバを受け、指定された寸法内に維持するファイバ
保管エリアと、可撓性OSS使用可能器具を受け、固定する第2の固定装置と、前記第2の固
定装置に入る前に前記光ファイバを受け、既知の幾何学的構成に維持するローンチ領域と、
前記ローンチ固定具を固定するローンチ固定具ベースに対して調整し、結合する少なくとも1
つのフィーチャとを有する、ステップ、及び

前記光ファイバの形状を感知するステップ、
を有する方法。